

中央線沿：滝子山・大谷ヶ丸

- ◆日程 2019年1月19日(土)
- ◆メンバー L:小林(義)、松田
- ◆天候 快晴

雲一つない青空！絶好の登山日和だ。この日は秀麗富嶽十二景の一つ、滝子山に登る。美しい富士山を見ることは楽しみの一つであった。小林さんと二人で、人気のない笹子駅を出発した。南陵または「寂シヨウ尾根」と呼ばれる破線ルートから山頂を目指す。序盤は踏み跡が明瞭で、静かな樹林帯が続く。尾根に出ると、空気がキンと冷たい。誰もいない登山道に、二人の鼻水をすする音だけが響く。山頂に近づくにつれ、連続した岩場が現れる。両手を使って岩や木の幹を掴み、三点支持でよじ登る。岩トレのおかげで恐怖感は無かった。長い岩場を登り終えると、ご褒美のように富士山が目の前に待っていた。

さらに1時間ほど歩いた先のピーク、大谷ヶ丸でお昼休憩をした。小林さんにビールと温めたおでんをいただいた。寒い中でもビールは美味しかった。その後コンドウ丸、大鹿山を経て、8時間を超える山歩きを無事に終えた。

今回の山行では、小林さんにマンツーマンで山歩きの楽しみや、歩き方のコツなどを教わることができ、良い勉強になった。山梨の山は馴染みがなかったが、穏やかな登山道、美しい富士山に魅せられ、すっかり虜になってしまった。

(記：松田)

CT：JR 笹子駅 7:40 - 寂静尾根-滝子山 11:03/11:25 - 大谷ヶ丸 12:37/13:23
- 大鹿山 14:38 - 景德院入口バス停 16:20



急登をこなし滝子山へ

